

第1 学校経営概要

1 校 訓

明るく 強く たくましく

2 教育目標

一人一人の可能性を伸ばすとともに、自立と社会参加に向けて主体的に生きる人を育成する。

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| (1) 健康で安全に生活し、思いやりのある豊かな心をもつ人 | 【心身の健康】 |
| (2) 楽しさ、やりがいを見つけ、生き生きと生活する人 | 【思考力、判断、行動力】 |
| (3) 約束、きまりを守り、進んで行動する人 | 【礼儀、主体性】 |
| (4) 互いに気持ちを伝え、協力して活動する人 | 【対人対応、コミュニケーション、社会性】 |

3 経営方針

いわて特別支援教育推進プラン（2024～2028） 三つのキーワード「つなぐ」「いかす」「支える」

- | | |
|--|-----------|
| (1) 教育的ニーズを踏まえた個別最適な学びと協働的な学びによる授業づくりの充実 | 【いかす、支える】 |
| (2) キャリア発達を踏まえた指導と地域・関連機関とつなぐ進路支援による希望進路の実現 | 【いかす、つなぐ】 |
| (3) 多様な学びを保障する交流および共同学習の充実 | 【いかす】 |
| (4) 健康・安全教育および防災教育、復興教育の推進 | 【支える】 |
| (5) 地域、関係機関と連携、協働した信頼される開かれた学校づくりの推進 | 【つなぐ、支える】 |
| (6) 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめ防止 | 【支える】 |
| (7) 児童生徒を個人として尊重し、不適切な指導を根絶する体制を組織として構築 | 【支える】 |
| (8) 教職員が専門性を発揮し心身の健康を維持しながら教育活動に取り組める、働きやすい環境づくり | |

4 本年度の重点

- (1) 個別の教育支援計画、個別の指導計画のPDCAを確実にを行い、指導の充実を図る。
- (2) 児童生徒の教育的ニーズに応じた学びやすい基礎的環境やICT活用環境の整備を進める。
- (3) 自立と社会参加に向け、キャリア形成を見通した指導の充実を図る。
- (4) 本人、保護者、関係機関と進路推進に必要な情報の共有に努め、一人一人の進路実現を支える。
- (5) 居住地における学習活動、学校間交流や地域交流の充実を図り、保護者や交流先と学習の成果を共有する。
- (6) 児童生徒の自己有用感を育む多様な地域活動に取り組み、防災・復興教育を充実する。
- (7) 保護者、地域、同窓会や関係諸機関と連携、協働し、地域資源を生かした教育活動の充実を図る。
- (8) 地域の特別支援教育の啓発と支援活動を推進する。
- (9) いじめ、不登校等の予防的支援を充実するとともに、児童生徒、保護者アンケートを実施し、組織として迅速に対応する。
- (10) 全教職員で共生社会実現の意義と人権尊重について研修を深め、不適切な指導の根絶と信頼される学校づくりを推進する。
- (11) 教職員の業務量の適切な管理と、保護者・地域の理解と協力を得ながら業務の精選・効率化を継続的に進め、学校全体で働きやすい環境づくりを図る。